

木こり技能大会 伐倒・造材競技 審査基準

「 装 備 」

- A ヘルメットの着用（耳当て、フェイスガード）
- B 作業着は長袖
- C 防護ズボン着用
- D 履物は傾斜地ではないためスパイクでなくてよい
- E 防振手袋着用

「 伐倒基準 」 （減点対象）

- F クサビは2枚以上使用する
- G 20cm以上の伐倒木の受口は切り口の1/4以上
- H 受口の角度は30度～45度
- I ツルは伐倒木の1/10（1割）残す
- J 伐倒を容易にするため、必要に応じて根張りを切り取る
- K 2人1組で作業を行う場合は、必ず合図を行う（2人の間で決めておく）。
また、伐倒方向に人がいないか確認しているか

「造材基準」

- L 「プッシュバック」、「プルイン」の理解ができているか
- M チェーンソーを幹に預けて、手に負担の少ないようにしているか
- N キックバックを発生させないように使用しているか
- O 負荷を抜くような枝の切り方をしているか（2段切り）
- P 枝打ちの場合、チェーンソー本体を腰から膝の間で使用しているか
- Q 背中を曲げずに膝を曲げているか
- R 枝払いは伐木に比べて短いバーを使用しているか
- S 安定した良い姿勢で臨んでいるか
- T チェーンソーの点検整備はできているか（チェーンが外れた場合は失格）
- U 目立ては充分であるか（枝の切り口でわかる）

「 補 則 」

競技上、ルールを追加する場合がある